

報 道 資 料

令和3年9月16日
奈良県立桜井高等学校
校長 山内 雅雄

メールアドレスが流出する情報セキュリティ事故について

当校教員が、オープンキャンパスに関する事務連絡を行った際に、電子メールの宛先を「BCC」で送付すべきところを「CC」で一斉送信したことにより、個人のメールアドレスが他者に流出する情報セキュリティ事故が発生しました。

相手方に対しては、直ちに個人情報流出のお詫びをするとともに、該当メールの削除を依頼しました。

本件事故を深く反省し、再発防止策を早急に講じてまいります。

1 事故の概要

- (1) 事故内容 : オープンキャンパスに申し込んだ県内中学生のメールアドレス121人分の個人情報流出
- (2) 事故原因 : 一斉メール送信の際に、宛先を「BCC」で送付すべきところを「CC」で一斉送信したため
- (3) 発生日時 : 令和3年9月14日(火)19時頃
- (4) 対応状況 : 個人情報流出した全員に対して、謝罪及び該当メールの削除を依頼。所属中学校に連絡し、生徒へメールを削除する旨の指導を依頼。

2 再発防止策

- (1) 9月15日(水)に所属する教員全員に対して、個人情報管理に関する研修を再度行うとともに、外部へメールを送信する際のBCCを徹底
- (2) チェック体制の見直し・強化

本件担当 奈良県立桜井高等学校 山内、玉置 TEL 0744-45-2041
--